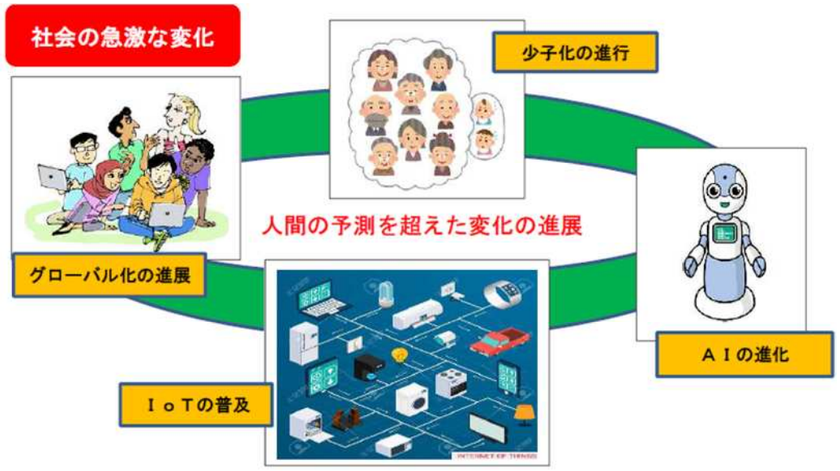
教　育　体　制　・　組　織　の　活　性　化

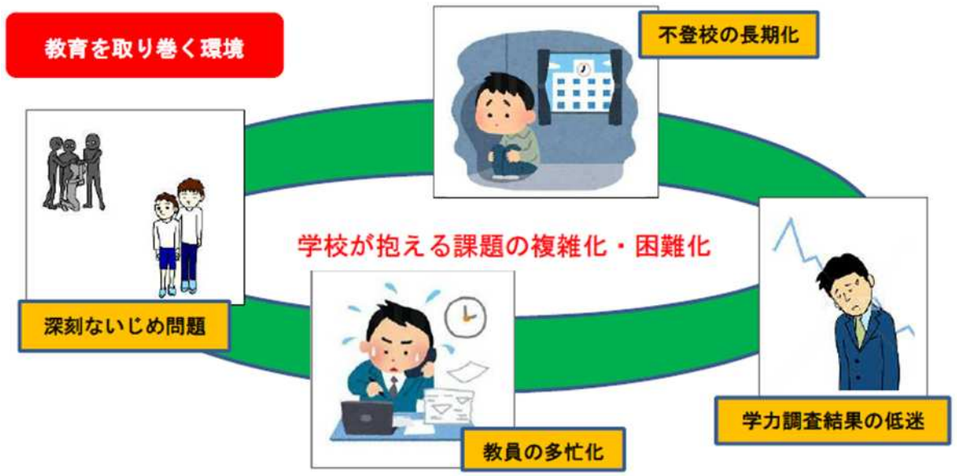
資料４

教職員の資質向上、教育力の一層の向上による児童生徒の学力向上を目指し、総合教育センターのシンクタンク機能の強化を中心とした教育体制・組織の活性化を図る。

第１　背景

- 急速な社会の変化や学校を取り巻く環境の複雑化・困難化が進展していく中、教育課題効果的な指導業務、育成すべき教員の解決には、高度な教育研究に基づく質の高い教育施策、効果的な学校支援、質の高い教員の育成が必要
- 総合教育センターを中心に、学校支援機能、教員育成機能、研究機能の強化を図るとともに、教育課題解決に向け、高度な研究や効果的な学力向上対策等の取組の推進が必要





第２　課題

質の高い教員確保に向けた課題

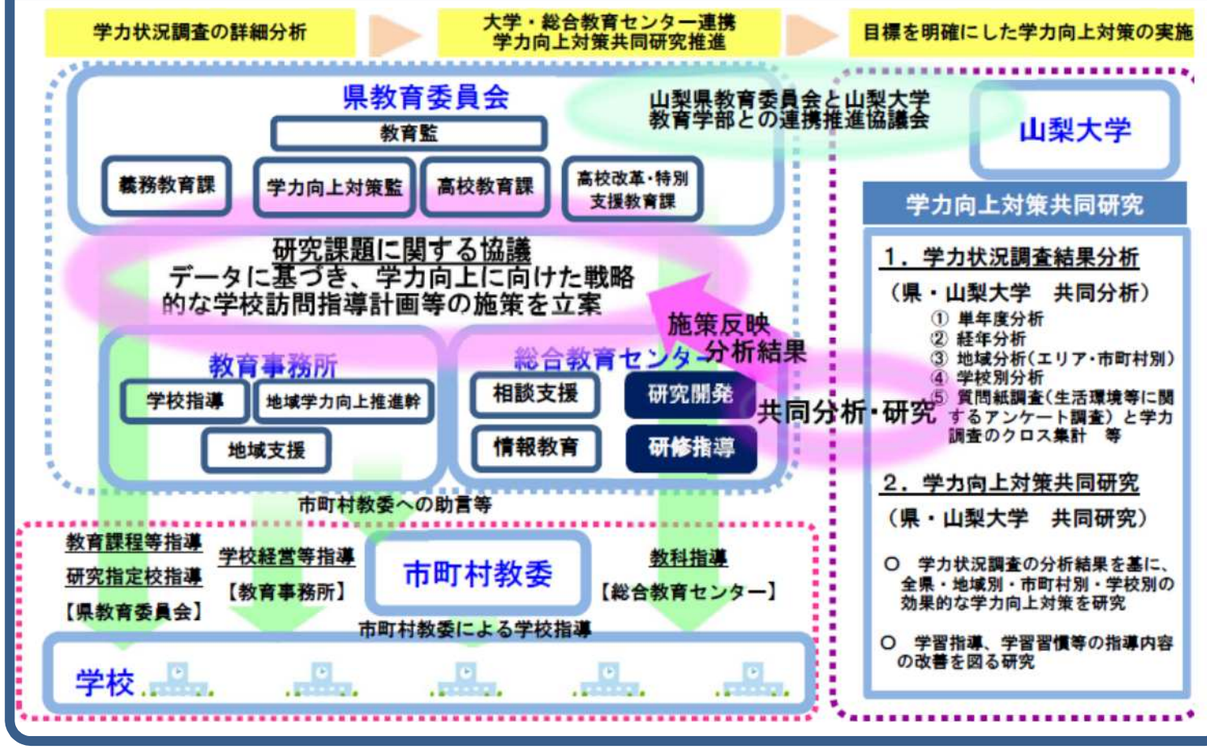
- 指導主事業務の実施主体間での重複（教科指導を本庁・教育事務所・教育センターで実施）
- 総合教育センターの研修･指導部門と研究部門との連携の緊密化

効果的･効率的な学校支援に向けた課題

- 質の高い教員確保に必要な教員養成大学等との意思疎通･相互連携
- 教員のキャリアステージに応じ獲得すべき資質能力の明確化

高度な教育研究推進に向けた課題

- 教育課題の解決に具体的に結びつく調査研究の強化
- 総合教育センター研究部門に専門スタッフ未配置、調査研究の単年度実施

→　内容の高度化、ノウハウの蓄積

第３　具体的な方向性について